

おかし

杉並区議会だより

ひとくちメモ

負担付き譲与

譲与を受ける際に何らかの条件が付いていて、区がその条件を履行しなかった場合、譲与そのものが解除されてしまうもの。単なる譲与とは異なり、譲与後の負担を考慮して議会の議決が必要となる。

NO.159

平成12年7月21日発行

発行/杉並区議会 〒166-8570 杉並区阿佐谷南1-15-1 ☎3312-2111 編集/杉並区議会事務局



みてみて アジサイって言うのよ



「特定商業施設の出店及び営業に伴う住宅地に係る環境の調整に関する条例」を可決

正副議長を選出

12年第二回定例会は6月13日開会し、一日間の会期を終え6月23日閉会しました。

その模様をお知らせします。

平成12年 第2回定例会

第二回定例会は、初日に五つの特別委員会の活動報告を行い、その後、13日、14日、15日の三日間で一一名の議員が区政一般について質問を行いました。

15日には、議案を上程し、理事者の説明を受けた後に、人権擁護委員の人事案件については、直ちに可決し、その他の案件については、関連する常任委員会に付託（報告案件は付託省略）しました。又、専決処分報告については、

表決の結果、全会派一致で報告を承認しました。

16日からは、各常任・特別委員会を開き、条例案件、補正予算等、更に陳情・請願の審査を行いました。

最終日の23日は、各委員会に付託した議案の審査経過の報告後、全議案を原案どおり可決。続いて、意見書も原案どおり可決しました。

続いて、議長、副議長の辞職に伴う選挙を行い、新しい正副議長を選出しました。又追加議案の人事案件も原案どおり可決しました。

就任にあたって



杉並区議会議長
河野庄次郎



杉並区議会副議長
山川 義三

私どもは、先の6月区議会定例会において、議員多数のご推挙により議長、副議長に就任いたしました。身に余る光栄であり、与えられた職責の重さを痛感しております。もとより微力ではございますが、21世紀への重要な橋渡しとして、また、区政発展のための確かな議会運営のため全力を尽くす決意であります。

今年、2000年という大きな節目の年でもあり、また、区政にとりましても、

清掃事業の区移管を始めとする特別区制度改革、これからの地域福祉を支える介護保険制度のスタートと、かつてない大きな変革を経験したところ。しかし、少子・高齢化対策、行財政改革、都区間の税財政の問題など、まだまだ、区政の課題は山積しています。

社会の状況に目を転じても、長引く不況の中での商店街・中小企業の苦戦、リストラによる就労問題、子どもたちをめぐる教育問題や凶悪

犯罪など、状況はますます深刻化しています。明るい未来を築くために、一つひとつの問題を自分のこととして考え、スピーディーな解決の努力をしていくことが大切です。

区議会といたしまして、議会の使命と責任を十分自覚し、明るい21世紀の礎を築くため、議員一丸となって最善を尽くす所存でございます。

区民の皆様には、なお一層ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任の挨拶といたします。

議会日誌

- 5月
- 16日 清掃・リサイクル対策特別委員会（東京ベクトルポトルリサイクル株を視察）/18日 福祉保健委員会（東京都杉並児童相談所を視察）、文教委員会（千代田区立和泉幼稚園を視察）/19日 災害・環境問題対策特別委員会（杉並中継所を視察）/23日 災害・環境問題対策特別委員会（東京河川改修促進連盟総会及び促進大会に出席）/24日 災害・環境問題対策特別委員会（区内合同水防演習を視察）/25日 建設委員会/30日 総務財政委員会、区民生活委員会（墨田区トリフォニーホールを視察）
- 6月
- 6日 議会運営委員会/13日 本会議、議会運営委員会/14日 本会議/15日 本会議/16日 区民生活委員会、建設委員会/19日 福祉保健委員会、文教委員会/20日 総務財政委員会/21日 制度改革・地方分権対策特別委員会、道路交通対策特別委員会、清掃・リサイクル対策特別委員会/22日 住宅・土地問題対策特別委員会（日産自動車荻窪工場跡地を視察）、災害・環境問題対策特別委員会/23日 議会運営委員会、本会議、各常任・特別・議会運営委員会（正・副委員長互選）、常任委員長会
- 7月
- 3日 建設委員会/13日 総務財政委員会、道路交通対策特別委員会/14日 福祉保健委員会

住民主役の健康都市・循環型都市「杉並」の創造を

地方分権を住民主役の政治のスタートにしなければならぬ。杉並こそ、住民主役の政治のモデル自治体をめざすべき。住民自治、住民参加によって取り組むのが住民主役の政治を杉並らしくするために必要である。健康・環境先進都市をめざすと表明したが、区長は「健康都市杉並」とはいつともなく、まち全体を健康な視点から望まじい姿に創造していくことをめざし、あらゆる分野から総合的に取り組みを行うべきである。

横領事件の再発を防止 外部監査制度を導入せよ

興銀グループを買収するにあたり、当該地にある歴史的な文化財小祠を撤去してから区に引き渡すよう異議を求めたというのは、なぜか、憲法に抵触するおそれがあり、この文化財を区が所有するのは困難であるため。区長は、健康・環境先進都市をめぐって、健康都市杉並とまち全体を健康な視点から望まじい姿に創造していくことをめざし、あらゆる分野から総合的に取り組みを行うべきである。

区長の積極的な実行戦略で環境先進都市杉並をめざせ

区長は廃棄物が限りなくゼロに近いゼロエミッション型社会に向けて踏み出す意思表示をしたが、どのような実行戦略で実現するのか。組成調整の発表、環境行動指針などの区民へのPRなど、区民の意識、行動が変わる誘導策をつくるのが肝要だ。また、きちっとした戦略がたてられていない現状だが、目標を定め区民とともに戦略の具体化を図っていく。

身近な地域の中で障害者が自立できる支援策を望む

重度肢体不自由者が自立生活へ移行するための自立体験宿泊施設設置の具体化を望む。統廃合される出張所を施設整備に転用することも視野に入れ具体化してどうか。新しい「行政計画」策定の際に検討してきたい。

現行の障害者ヘルパー派遣制度は、通常の送迎はヘルパーを使えない。積極的な社会参加を保障するため、学校、余暇活動の付添いまで範囲を広げるべき。都の補助を

外部監査制度を導入すべき。使い込みを発見できなかったのは遺憾に思っている。職員が横領していた14000円が横領した14000円を返還された。外部監査制度を導入することは必要だと思われるので、検討していただきたい。

介護保険は直ちに廃止すべきだ 条例で大型店から地元商店を守る

介護保険制度の仕組みがこれまでの福祉サービスの水準を保障するものではなから、介護保険法を、老人福祉法、介護保険法の目的、趣旨に反する。区長の認識は、介護保険制度の仕組みは関係各法との趣旨にのっとり作られていると認識している。

区長の強力な指導力の発揮を

区長は「杉並区から本来の自治を創造する」という真意は、23区特別区長会の合意を前提とせず、まず、杉並区自ら運動をスタートさせるという強い意思表明のおかげで、議会、区民の協力等による広範な運動の展開が必要。現在の範囲内では限界のある施策を現行の自治を築き上げ、具体的な施策に現し、自治がいかにか大切かに理解していただきたい。それを基に制度の変更を求めていく。

清掃とリサイクルを一体化し 資源循環型社会の構築を

特定家庭廃棄物モデル回収は、今の組成調査をしながら、区民の協力を得る方法とごみの内容を知るために、組成調査の対象地域の土井草と草窪の二地域でモデル的に行うべきと考えるがどうか。

区長は、選挙中一〇年で職員を一〇〇〇人削減すると考えていたが、現在では五〇〇人へとダウンしている。その辺りの心境の変化について伺う。

立法も含め、国、都に対し積極的に働きかけ、真の自治と注する覚悟だ。

区内商店街の活性化に 区の積極的な施策を望む

6月から大店立地法が施行されたが、区内商店街に与える影響をどの様に考えるか。立法では、大型店の出店調整の機能がなくなり、各商店街は、少子・高齢社会での「地域商業像」をどう描くか等、より一層の活性化が求められる。区としても積極的な支援が必要と考えている。

区民福祉充実のため 職員の定数削減を断行せよ

区長は、選挙中一〇年で職員を一〇〇〇人削減すると考えていたが、現在では五〇〇人へとダウンしている。その辺りの心境の変化について伺う。

区民福祉充実のため 職員の定数削減を断行せよ

区長は、選挙中一〇年で職員を一〇〇〇人削減すると考えていたが、現在では五〇〇人へとダウンしている。その辺りの心境の変化について伺う。

区長は、選挙中一〇年で職員を一〇〇〇人削減すると考えていたが、現在では五〇〇人へとダウンしている。その辺りの心境の変化について伺う。

正副議長を選挙

定例会最終日の6月23日に、正副議長から辞職願が提出されたため、辞職を許可し、選挙を行いました。

投票の結果、第60代議長に河野庄次郎議員（自民）、第61代副議長に山川善三議員（公明）を選出しました。

意見書

第一回定例会で次の意見書を可決し、関係機関に提出しました。

包装材の原材料の表示を行うことを求める意見書

提出先：内閣総理大臣、厚生大臣、通商産業大臣、自治大臣、環境庁長官

内容：ダイオキシン類による環境汚染について、住民の関心が高まっている。汚染が健康に与える影響は周知のとおりである。ダイオキシン類の主な発生源はごみの焼却にあり、ダイオキシン類の影響が深刻化している。

区民福祉充実のため 職員の定数削減を断行せよ

区長は、選挙中一〇年で職員を一〇〇〇人削減すると考えていたが、現在では五〇〇人へとダウンしている。その辺りの心境の変化について伺う。

区民福祉充実のため 職員の定数削減を断行せよ

区長は、選挙中一〇年で職員を一〇〇〇人削減すると考えていたが、現在では五〇〇人へとダウンしている。その辺りの心境の変化について伺う。

区民福祉充実のため 職員の定数削減を断行せよ

区長は、選挙中一〇年で職員を一〇〇〇人削減すると考えていたが、現在では五〇〇人へとダウンしている。その辺りの心境の変化について伺う。

区民福祉充実のため 職員の定数削減を断行せよ

区長は、選挙中一〇年で職員を一〇〇〇人削減すると考えていたが、現在では五〇〇人へとダウンしている。その辺りの心境の変化について伺う。

区民福祉充実のため 職員の定数削減を断行せよ

区長は、選挙中一〇年で職員を一〇〇〇人削減すると考えていたが、現在では五〇〇人へとダウンしている。その辺りの心境の変化について伺う。

一般質問

区政一般について、11名の議員が質問しました。その一部要旨をお知らせします。



日産自動車秋葉工場跡地視察（6月22日）

区長は健康都市杉並とまち全体を健康な視点から望まじい姿に創造していくことをめざし、あらゆる分野から総合的に取り組みを行うべきである。

区長は「杉並区から本来の自治を創造する」という真意は、23区特別区長会の合意を前提とせず、まず、杉並区自ら運動をスタートさせるという強い意思表明のおかげで、議会、区民の協力等による広範な運動の展開が必要。

区長は「杉並区から本来の自治を創造する」という真意は、23区特別区長会の合意を前提とせず、まず、杉並区自ら運動をスタートさせるという強い意思表明のおかげで、議会、区民の協力等による広範な運動の展開が必要。

区長は「杉並区から本来の自治を創造する」という真意は、23区特別区長会の合意を前提とせず、まず、杉並区自ら運動をスタートさせるという強い意思表明のおかげで、議会、区民の協力等による広範な運動の展開が必要。

区長は「杉並区から本来の自治を創造する」という真意は、23区特別区長会の合意を前提とせず、まず、杉並区自ら運動をスタートさせるという強い意思表明のおかげで、議会、区民の協力等による広範な運動の展開が必要。

区長は「杉並区から本来の自治を創造する」という真意は、23区特別区長会の合意を前提とせず、まず、杉並区自ら運動をスタートさせるという強い意思表明のおかげで、議会、区民の協力等による広範な運動の展開が必要。

区長は「杉並区から本来の自治を創造する」という真意は、23区特別区長会の合意を前提とせず、まず、杉並区自ら運動をスタートさせるという強い意思表明のおかげで、議会、区民の協力等による広範な運動の展開が必要。

区長は健康都市杉並とまち全体を健康な視点から望まじい姿に創造していくことをめざし、あらゆる分野から総合的に取り組みを行うべきである。

区長は「杉並区から本来の自治を創造する」という真意は、23区特別区長会の合意を前提とせず、まず、杉並区自ら運動をスタートさせるという強い意思表明のおかげで、議会、区民の協力等による広範な運動の展開が必要。

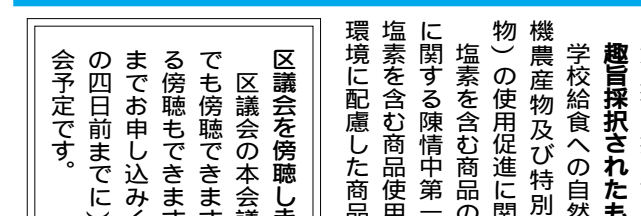
区長は「杉並区から本来の自治を創造する」という真意は、23区特別区長会の合意を前提とせず、まず、杉並区自ら運動をスタートさせるという強い意思表明のおかげで、議会、区民の協力等による広範な運動の展開が必要。

区長は「杉並区から本来の自治を創造する」という真意は、23区特別区長会の合意を前提とせず、まず、杉並区自ら運動をスタートさせるという強い意思表明のおかげで、議会、区民の協力等による広範な運動の展開が必要。



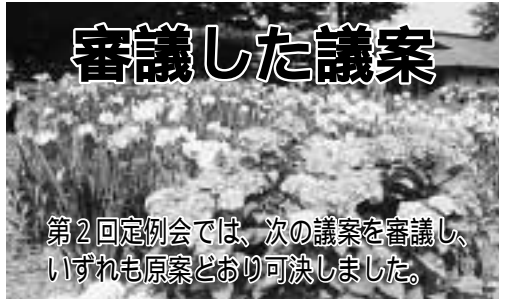
吉田 武 議員

昭和50年4月初当選以来、副議長、監査委員をはじめ、建設委員会、福祉保健委員会委員長などを歴任。



宮原 良人 議員

昭和50年4月初当選以来、副議長、監査委員をはじめ、建設委員会、福祉保健委員会委員長などを歴任。



第2回定例会では、次の議案を審議し、いずれも原案どおり可決しました。

条例制定

特定商業施設の出店及び営業に伴う住宅地に係る環境の調整に関する条例

住宅地としての良好な生活環境を維持し、その特性を生かしたくらしやすいまちづくりに寄与することを目的とし、特定商業施設の出店及び営業に伴う生活環境の調整に関する施策を実施するため制定。(12年7月1日施行)

条例改正

建築基準法施行令の一部改正

事務手数料条例の一部改正

区営住宅条例の一部改正

東福祉事務所外一施設改築工事(場所)高円寺南2丁目13年12月10日まで)

予算

12年度一般会計補正予算(第一号)

特別養護老人ホーム施設建設助成を含む一八事業に要する経費五億二四一三三〇〇〇円の追加。予算総額一四〇七億二二三三三〇〇〇円。

11年度繰越明許費繰越計算書

高井戸西三丁目公団住宅の建替え事業の進捗状況に合わせ、二億四四三〇万円を12年度に繰り越す報告。

人権

人権擁護委員候補者の推薦

三名の委員の任期満了に伴い、次の方を委員候補者として推薦することに同意。

久保田恵政くぼたけまさ(堀ノ内2丁目17番28号)小野忠(おのただし)

人権擁護委員候補者の推薦

三名の委員の任期満了に伴い、次の方を委員候補者として推薦することに同意。

久保田恵政くぼたけまさ(堀ノ内2丁目17番28号)小野忠(おのただし)

人権擁護委員候補者の推薦

三名の委員の任期満了に伴い、次の方を委員候補者として推薦することに同意。

久保田恵政くぼたけまさ(堀ノ内2丁目17番28号)小野忠(おのただし)

その他

農業者委員会委員(選任による)

議員選出の監査委員として

望月莊平議員、横倉たかお議員を選任することに同意。

監査委員(識見を有する者)の選任の同意

任期満了に伴い、茂木信氏を選任することに同意。

監査委員(議員)の選任の同意

議員選出の監査委員として

望月莊平議員、横倉たかお議員を選任することに同意。

監査委員(議員)の選任の同意

その他

農業者委員会委員(選任による)

議員選出の監査委員として

望月莊平議員、横倉たかお議員を選任することに同意。

監査委員(識見を有する者)の選任の同意

任期満了に伴い、茂木信氏を選任することに同意。

監査委員(議員)の選任の同意

議員選出の監査委員として

望月莊平議員、横倉たかお議員を選任することに同意。

監査委員(議員)の選任の同意

Table with 11 columns: 意見のわかれた議案 (賛成/反対), 心身障害者福祉手当条例の一部改正, 重度心身障害者の医療費の助成に関する条例の一部改正, 難病患者福祉手当条例の一部改正, ひとり親家庭等の医療費の助成に関する条例の一部改正, 乳幼児の医療費の助成に関する条例の一部改正, 東福祉事務所外一施設改築工事の請負契約の締結, 平成12年度一般会計補正予算(第一号), 監査委員(識見を有する者)選任の同意, 監査委員(議員=望月莊平)選任の同意, 監査委員(議員=横倉たかお)選任の同意

有珠山噴火活動による被災地へ義援金

北海道有珠山の噴火活動による被災地救援のため、杉並区議会議員が出した二万五千五百〇〇円の義援金を北海道災害義援金募集(配分)委員会あてて7月5日に送りました。一日も早い復旧をお祈りいたします。

編集後記

区議会だより一五九号をお届けします。広報すぎなみの中に差し込んでの発行も二回目となりました。今回は、12年第二回定例会の模様をまとめたものです。本紙へのご意見、ご要望、今号掲載の写真希望等がありましたら、区議会事務局へお寄せ下さい。

有珠山噴火活動による被災地へ義援金

北海道有珠山の噴火活動による被災地救援のため、杉並区議会議員が出した二万五千五百〇〇円の義援金を北海道災害義援金募集(配分)委員会あてて7月5日に送りました。一日も早い復旧をお祈りいたします。

編集後記

区議会だより一五九号をお届けします。広報すぎなみの中に差し込んでの発行も二回目となりました。今回は、12年第二回定例会の模様をまとめたものです。本紙へのご意見、ご要望、今号掲載の写真希望等がありましたら、区議会事務局へお寄せ下さい。

有珠山噴火活動による被災地へ義援金